

セイノーホールディングス様の基幹システムの
サービスインに関するお知らせ

当社はこの度、セイノーホールディングス株式会社（本社／岐阜県大垣市、代表取締役／田口義隆）及び、株式会社セイノー情報サービス（本社／岐阜県大垣市、代表取締役／孫工昇嗣）が刷新した基幹業務システムにおいて、現行調査フェーズから参画、マイグレーション・サービス業務を担当し、新システムが平成 19 年 1 月より稼働しておりますことをお知らせいたします。

- [概要] プラットフォーム交換によるアプリケーション資産の移行
従来、zSeries と iSeries の 2 系統で稼働していたものを、zSeries の全てのアプリケーション資産（プログラム 3 万本強）を iSeries に移行し、一元化を図る。
- [特徴] ・大幅な運用コストの削減
運用コストの 50%を削減
- ・ 30 時間で全資産の一括切り替え
- 3 万本の資産
- | | |
|-------|----------|
| プログラム | 14,000 本 |
| JCL | 16,000 本 |
- ・ 災害対策の実施
- 基幹業務システムのリアルタイムバックアップ

今回の作業行程においては、当社が独自開発した『REVERSE PLANET』及び『AAA サービス』等のノウハウを活用しております。

このように、当社のマイグレーション・サービスは、現行システムとマイグレーション先となる新しいプラットフォームでのハードウェアやミドルウェア環境の組み合わせ等、様々なニーズに合わせた最適なソリューションを提供することができます。お客様におかれましては、新しいプラットフォームで稼働することにより、保守料、リース料、ソフトウェア・ライセンス料等の維持管理費のコスト削減が可能となります。

当社は、今後も当マイグレーション・サービスをメインフレームで基幹システムを保持されているお客様へ、積極的に展開してまいります。

なお、平成 18 年 11 月 15 日付に公表しました平成 19 年 3 月期業績予想につきましては、上記案件に伴う修正はありません。

以 上